

IAP16 Rec'd PCT/PTO 22 SEP 2006

10/593839

Japanese Utility Model Laid-open Publication No. 59-155306CLAIM

1. A cylinder apparatus with a lock mechanism, in which a rock cylinder is attached to a main cylinder apparatus, characterized in that:

the rock cylinder is attached orthogonally and detachably to an end portion located on a rod end side of the main cylinder apparatus having a piston and a piston rod;

the rod cylinder has a pair of pistons opposite to each other; and

axis-shaped protrusions facing to each other are provided in both pistons,

wherein the piston rod is capable of being held at a predetermined position by locating the piston rod of a main cylinder between both axis-shaped protrusions and sandwiching the piston rod therebetween.

Symbols

2 -- main cylinder apparatus; 4 -- rock cylinder; 12 -- piston rod;
14, 42 -- piston; and 62 -- axis-shaped protrusion

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭59—155306

⑫ Int. Cl.³
F 15 B 15/26

識別記号

庁内整理番号
6636—3H

⑬ 公開 昭和59年(1984)10月18日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ ロック機構付きシリンダ装置

⑯ 考案者 彦坂和則

豊橋市小堀町63番地

⑰ 実 願 昭58—51363

⑱ 出 願 人 豊興工業株式会社

⑲ 出 願 昭58(1983)4月6日

岡崎市鉢地町開山45番地

⑳ 考案者 別府国法

㉑ 代理人 弁理士 足立勉 外1名

豊川市代田町1丁目49番地

㉒ 実用新案登録請求の範囲

メインシリンダ装置にロックシリンダを取り付けたロック機構付きシリンダ装置であつて、

ピストンとピストンロッドとを備えたメインシリンダ装置のロッドエンド側の端部に、ロックシリンダを直角にかつ着脱可能に取り付け、しかもロックシリンダは1対の対向するピストンを有するとともに両ピストンには互いに対向する軸状空部を備え、かつ両軸状突部間にメインシリンダのピストンロッドを位置させ、ピストンロッドを挟持することによつてピストンロッドを所定位置に

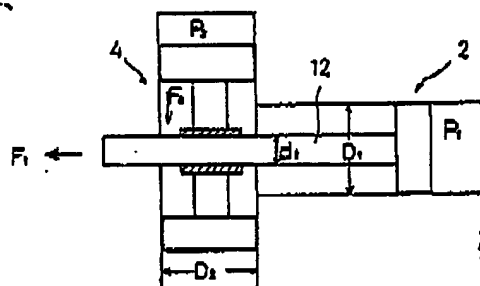
保持可能としたことを特徴とするロック機構付きシリンダ装置。

図面の簡単な説明

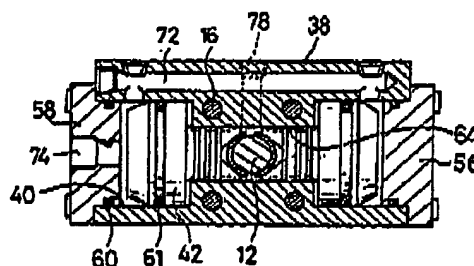
第1図は本考案の一実施例の断面図であり、第2図は第1図におけるII—II断面図であり、第3図は同実施例に使用されるロックシリンダ用ピストンの正面図であり、第4図は本考案の実験に使用したシリンダ装置の説明図である。

2…メインシリンダ装置、4…ロックシリンダ、12…ピストンロッド、14、42…ピストン、62…軸状突部。

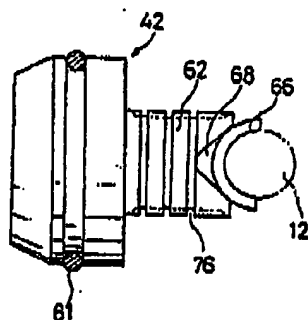
第4図



第2図



第3図



実開 昭59-155306(2)

第1図

